



しかはま自然観察会

のらえもん

『 人も 自然も みんな友だち 』

2024 年度

No. 15

2025.01.18~19

第15回活動 雪国体験教室 17回目

12月から雪が降り、雪の心配のない出発だった。
左手に富士山がきれいな三角をえがいている。
快適に車は走り、早目のホテル着。
ゲレンデは、白と青の世界！
小学生たちは、見違えるほどに上達！
仲良し4人組は、雪の中の華！
寛太君は、スノボでゲレンデツアー！
のらえもんカフェで、みんな一休み！
夕食後の活動は、タオル立て・花火・星の観察。
室内では、ジャンケンゲームに手品・自己紹介。
みんな仲良くなった2泊3日の雪国体験だった。

1, 日 時：2025年1月18（土）～19（日） 1泊2日

2, 天 気：1日目 快晴

日中気温 -4℃

午後8時 -7℃

2日目 晴れ

朝7時 -1, 5℃

日中 6, 2℃

3, 場 所：菅平スキー場ダボス

菅平プリンスホテル

4, 交 通：ヨツバ観光バス28人乗り

1日目 7:00発

2日目 15:00発

ホテル着 11:45

いきいき館前着 19:10

5, 参加者：総数 29人

バス 23人

自家用車2台 6人

内訳 大人 13

高校 1

中学 4

小学 5

幼児 3

スタッフ 3

6. 活動の様子

17回目を迎えた活動だが、一つとして同じ活動ではない。毎回みんな違う内容でありながら楽しく親近感の増す活動となっている。

特に、子どもたちのスキー技術の習得は早く、1年目はやっと雪に慣れる程度だったものが、2年目3年目となるとどんどんグレンデデビューしていくのが常だった。

そんな子どもたちの成長を間近にみていると、保護者はもちろんのこと、参加している大人たちみんながうれしい気持ちでいっぱいになるのだ。

そして、真っ白い雪と真っ青な空の中でこんな活動ができることの幸せを感じるとともに、平穏な日常が途絶えることなく続くことを願っているのだった。

今回も、2回目の参加の小学生は、親の保護を振り切って、どんどんすべるようになった。また、子どもだけで滑りに行き、リフト前で待っている親は、スマホのGPS機能を活用し、子どもが今どこを滑っているかを確認している様子もみえた。

中学生4人が仲良く滑ってくれたことや、高校1年の寛太君が久し振りに参加してくれたことも、うれしいニュースである。

○ 石割のアオナシ

ホテルから出てリフト乗り場の手前に、1本の大きな木がある。

安山岩の割れ目から芽を出したこの木はだんだん生長し、その割れ目を広げ、今では1本の大木になっている。直径3cmぐらいの果実をつけるという。落葉高木。市の指定文化財になっている。

○ ホテルの温泉

菅平の温泉は唯一このホテルだけ。

地下1600mからくみ上げているという。

源泉の温度は48、8℃、浴場に来るところには42、5℃になっている。

1分間の湧出量は174ℓ。

スキーが終わった後の温泉は、何にも代え難い至福の一時だ。

冷えた体が、じんわりと暖まってくる心地良さ。広い浴室でおもいきり頭や体を洗える爽快感。浴槽で体を伸ばしながら、友だちとスキーのことを話す楽しさ。

温泉だからこそ味わえる癒しの一時だ。

○ 夕食はバイキング

メインはローストビーフとサケのマリネ。そして揚げ物・煮物・シューマイ・餃子。ご飯におつゆ・つけもの。デザートに果物にケーキ。

美味しく食べやすく、ボリューム満点。

子どもたちは、いきなりデザートから入る人も。

どんどん追加されるので、ゆっくり味わえる。

毎年メニューの変化は少ないが、けっして飽きることはない。

○ お楽しみアフタースキー

その①外で

8時すぎからアフタースキーが始まる。

メインは、お風呂で使ったタオルを一枚の板のようにする実験だ。

今夜は、-7℃。この空気のなかで、濡れたタオルがどのように変化するかを

自分の目で確かめる。

タオルを、グルグル回す子、長く垂らしてじっと待っている子。

どんどん変化してくる。硬くなってくる！やがて、一枚の板のようになってきた。

それを持って、お友だちと記念写真。はい、ポーズ！

次は、寒中の花火だ。

小さな花火が子どもたちに配布される。火をつけると、雪の中の花火ショー！

真っ白な地面と光の色。夏のキャンプの花火とは、趣がぜんぜん違う。

寒くなってきた。

ラストは、春日さんによる冬空の星座観察会。

冬の星座のシンボルであるオリオン座が南東方向で輝いている。北の方に、Wでおなじみのカシオペア座を見つける。あいにくと、北極星は見つけられなかった。

2本の白樺の木の間から見るオリオン座は、きれいで絵になっていた。

中学生たちは、さかんにスマホを傾けている。

その②室内で

今度は、大広間に集合だ。

まずは、春日さんとジャンケンゲーム。勝った人はすわり、最後まで立っていた人はバツゲームになる。バツゲームでは、得意な側転や上体を畳につける柔らかさを魅せてくれた。得意なイラストのリングを書いてくれた人もいた。みんな素直に協力してくれた。ありがとう！

次は、あやしげな大道芸の手品。

まずは寛太君が、ポケットからハンカチを次々と出し、それを赤い袋の中に入れ、念力をかけると、なんと4枚のハンカチはみごと1枚になっていました。

二番手は古高が、折りたたんだ新聞紙に水を入れ、その新聞紙を開いていきましたが水は出てきません。たたみ直して傾けると、あら不思議！赤い水が出てきました。（途中で、水がポトポトと・・・）

ラストは、自己紹介です。

自己紹介で名前を覚え、親密さを一層深めるのでした。

7. ふり返りの感想

- じょうきゅうを、すべるようになりました。

あさ、さむくて、ぬれたタオルをこおらして立てるようになりました。

鹿浜五色桜小1年

- 2回目のスキーは、とてもたのしかったです。

まえよりもうまくすべれたから、たのしかったです。

タオルが10びょうぐらいでこおったのが
すごかったです。

2かいめの スキーでできた 八の字

栗島小1年

- 2日間楽しかった。

ありがとうございました。

娘のほうは、人生2回目のスキー場遊びですが、まだ全然すべれないけど、ソリ

や雪遊びで楽しく過ごした。

これからものらえもんに参加し、2年後、娘は一人でどんどんすべるように期待します。

父

- ママは久しぶりのスノーボードができ、すごく楽しかった。
パパは、ジホ君と一緒に雪だるまをつくったり、ソリであそんだり、かわいい写真をいっぱい撮ることができて、いい思い出の二日間でした。

父

- 頂上まで行って、けしきがきれいだった。
たくさんすべれて、たのしかった。
のらえもんカフェのごはん、おいしかった。

加平小6年

- 4年ぶりのスキーで、最初はいまよくとまれず、ころんだりスピードをだしすぎてたけど、だんだんなれて、しっかりとまることもできるようになったし、けっこう急な坂も下れるようになった。
夜ご飯のバイキングで、メロンがすぐなくなってしまって悲しかったです。
でも、とても楽しい二日間でした。
4年ぶり スキーでたくさん あざできた
バイキング デザート毎回 取り合いだ
楽しすぎ スキーを毎年 やりたいな

北区王子桜中1年

- 初めてののらえもんのスキーに参加したけど、雪がふわふわで、多く積もっていて、とても楽しくできた。
夜のお楽しみ会は、みんなで話したり自由にできたりして、楽しかった。
星空を見た時は、たくさん星があって本当にきれいだった。
来年も参加できるといいなあ、と思った。
雪の上 勢いよすぎて 一回転
雪の中 夜11時に スマホ発見

北区王子桜中1年

- 今日はスノボをした。短い間だったけれど、とても楽しかった。
次があったら、ぜったい、また期待と思う。
それに、夜の空が、都会じゃみえないきれいな星・月がみえた。
スノボでの 頂上まじかの 雪げしき
リフトでの 上空移動 ちょいこわい
今回の マジックおもしろい

板橋区中台中1年

- いつもより、雪がふわふわで、すべりやすかった。
スノーボードも、とても上達した。
楽しかった。

北区王子桜中1年